



子会社メタルダインの社債公開買付の成立
及び
2008年度上期決算及び通期見通しについて

旭テック株式会社

2008年11月26日

1. 旭テック株式会社の概要
2. 2008年度上期実績及び通期見通しについて
3. メタルダインの社債公開買付の概要について
4. メタルダイン事業再構築計画 “Plan to Win”
5. 旭テックグループのリングフェンスファイナンスについて
6. 旭テックグループのトピックス



旭テック株式会社の概要

旭テック株式会社の概要

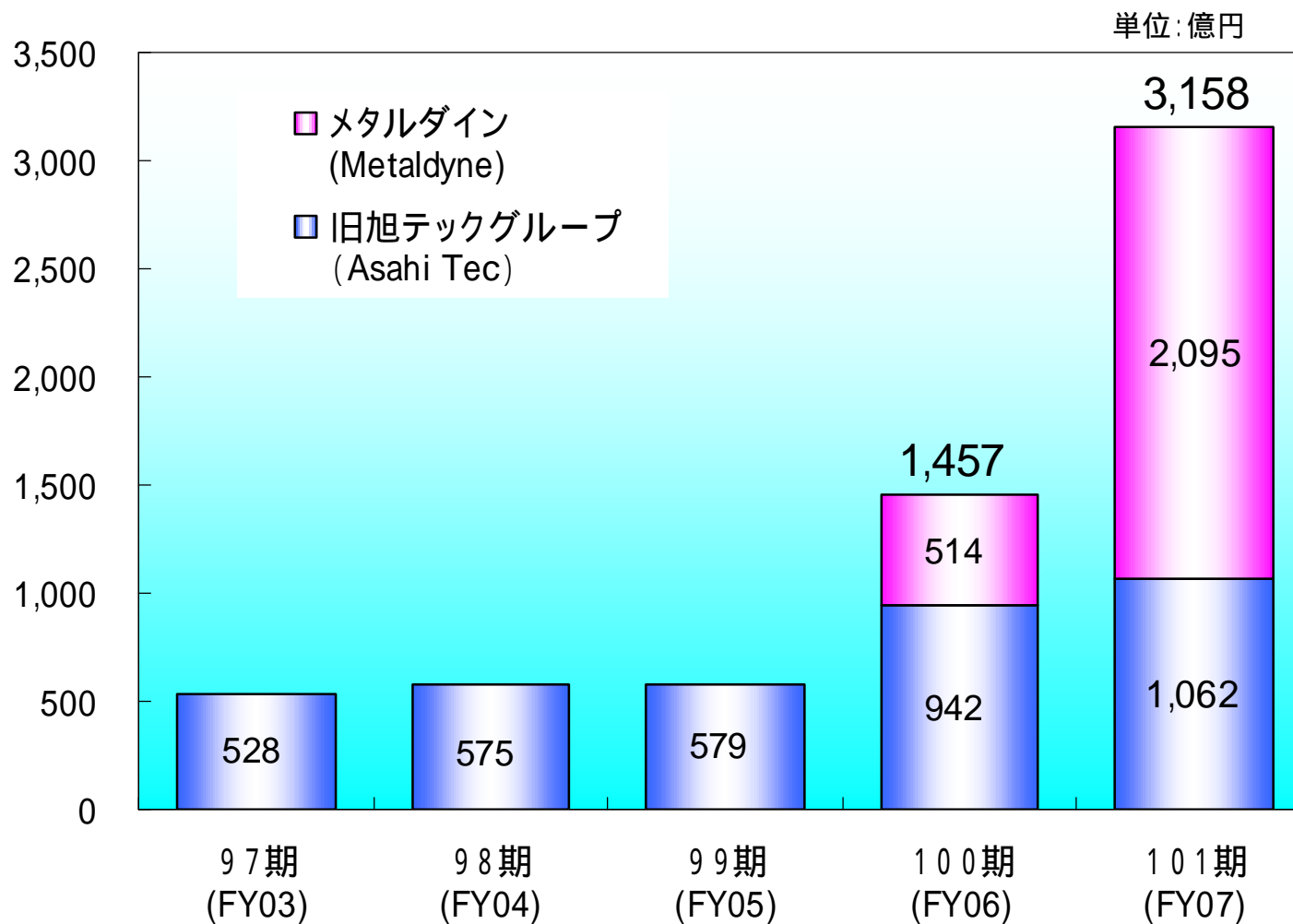


- 創業 1916年2月11日
- 本社所在地 静岡県菊川市
- 資本金 38,282百万円 (2008年11月25日現在)
- 株式上場 東証1部
- 主要株主 RHJI(60.18%)、
三井物産(11.95%)
メタルダイインベストメントファンド1 L.L.C.(7.15%)
その他(20.72%) (2008年11月25日現在)
- 取締役共同会長 入交 昭一郎、 トーマス T. ストールケンプ
- 代表執行役社長 石井 英夫
- 従業員数(連結) 9,163人 (2008年9月末現在)
- 事業分野 トラック・乗用車部品、産業建機部品、アルミホイール、
その他の開発・設計・製造・販売
- 拠点数 15カ国 53拠点 (2008年9月末現在)
- 売上高(連結) 315,885 百万円 (2008年3月期実績)

旭テック 本社



過去5年間の売上高の推移(FY03- FY07)



旧旭テックグループは、FY06よりテクノメタル社を連結
FY06メタルダインの売上は、07/1/11～07/4/1までの81日間の売上高

世界15ヶ国53拠点のネットワーク



< 欧州 >
ドイツ 3
スペイン 2
フランス 1
イタリア 1
イギリス 1
チェコ 1
計 9 拠点

< アジア >
タイ 4
中国 5
韓国 1
インド 1
計 11 拠点

< 日本国内 >
旭テック
本社・菊川事業所
菊川南事業所
横地事業所
豊川事業所
東京支社
テクノメタル
本社・二本松工場
北本工場
豊栄工業
ATES 他
計 14 拠点

< 北米・南米 >
米国 15
カナダ 1
メキシコ 2
ブラジル 1
計 19 拠点

メタルダインコーポレーションの概要



- 本社 米国ミシガン州プリムス
- 設立 2000年11月
- 従業員数 5,325名 (2008年9月末現在)
- 事業分野 自動車部品の開発設計、アSEMBリー、モジュール部品
(パワートレイン、シャシー及び振動制御部品等)などの
製造・販売
- 拠点数 14カ国33拠点 (2008年9月末現在)
(米国、カナダ、メキシコ、ブラジル、日本、中国、韓国、インド、
ドイツ、スペイン、フランス、イタリア、イギリス、チェコ)

本社





2008年度上期実績及び 通期見通しについて

2008年度上期実績



2008年上期(2008年4月～9月)

(単位:百万円 ()は前年同期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
旧旭テックグループ	50,647 (48,890)	1,314 (1,516)	1,003 (1,489)	586 (1,143)
メタルダイн	87,026 (112,382)	825 (2,890)	5,839 (3,192)	11,575 (2,633)
連結消去	0 (3)	692 (1,262)	726 (1,297)	1,302 (1,308)
旭テック連結	137,674 (161,269)	202 (3,144)	5,562 (3,000)	12,292 (2,798)

メタルダイнを除く旧旭テックグループの業績は堅調

メタルダイнは、米国自動車産業低迷の影響を受け大きな損失を計上

連結当期損失の内訳

営業損失	202	百万円	
支払利息	5,179		
その他	181		
経常損失	5,562		
シャシー部門減損損失(MD)	5,851	(非現金)	} <u>合計 6,050</u>
北米工場閉鎖資産評価損(MD)	3,518	(非現金)	
クライスラー社債免除(MD)	3,313	(非現金)	
退職医療給付の戻し(MD)	1,625	(非現金)	
その他損失(ATC&MD)	1,619		
税前損失	11,612		
税金他	679		
当期損失	12,292		

2008年度通期見通し



2008年通期(2008年4月～2009年3月) (単位:百万円 ()は前年同期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
旭テック連結	258,900 (315,885)	3,700 (3,340)	13,200 (8,602)	600 (34,818)

連結当期利益の内訳

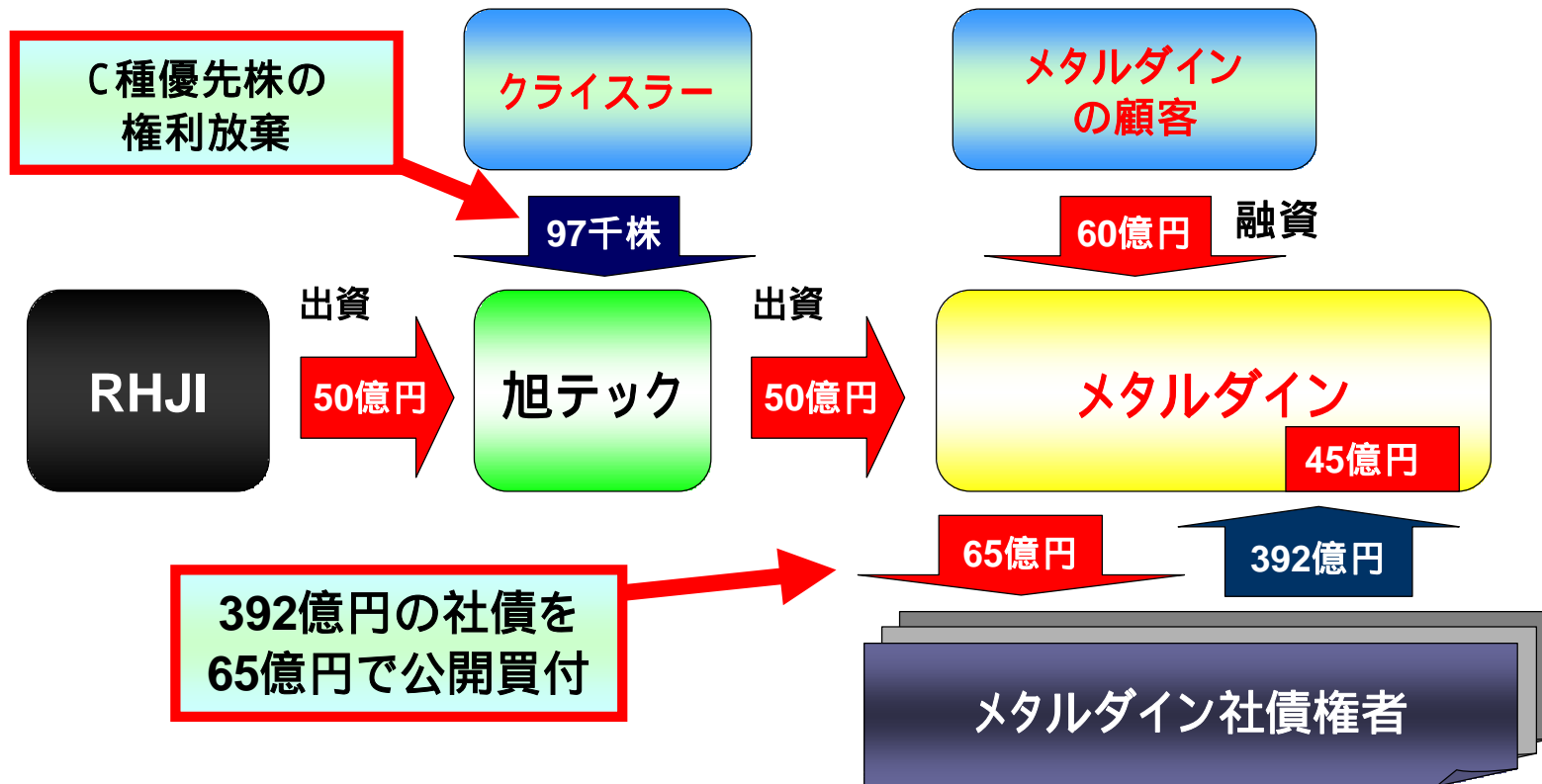
営業損失	3,700百万円
支払利息その他	9,500
経常損失	13,200
2008年度上期分計	6,050
社債公開買付による利益見通し(MD)	31,600 (非現金)
リストラ費用他(MD)	11,500 (非現金・現金)
その他損失(ATC & MD)	50
税前利益	800
税金他	1,400
当期損失	600



メタルダインの社債公開買付の概要について

メタルダインの社債公開買付の概要

(為替レート 1ドル = 100円)



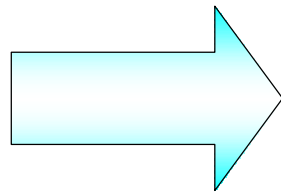
<メタルダイン> 社債392億円を65億円で買戻 => 特別利益
 メタルダインの借入・社債減少: 約900億円 => 約600億円
 支払利息軽減: 約40億円/年 (全ての社債を買付できた場合)

<旭テック> C種優先株減少: 97千株



メタルダイニング事業再構築計画 “Plan to Win”

2008年1月メタルダイナは“Plan to Win”をスタート



2009年度キャッシュフローをプラスに

- 北米自動車市場の落ち込みに合せ生産の統合と改革を実施
- 事業の選択と集中を実施
- 迅速で合理的な組織を構築し、本社経費を大幅に削減
- 設備投資の集中化と投資金額の削減

人員削減:	6,517人 (07年3月末)	5,325人 (08年9月末)
工場売却・閉鎖:	グリーンビル工場の閉鎖を前倒し実施	(08/5閉鎖済)
	ファーマントンヒル工場の閉鎖を前倒し実施	(08/5閉鎖済)
	北米シャシーグループ本部を閉鎖	(08/5閉鎖済)
	イタリア工場の売却を決定	(08/12売却予定)
	ナイルス工場の閉鎖を決定	(09/3閉鎖予定)
	ミドルビル工場の閉鎖又は売却を決定	(時期未定)



旭テックグループの リングフェンスファイナンスについて

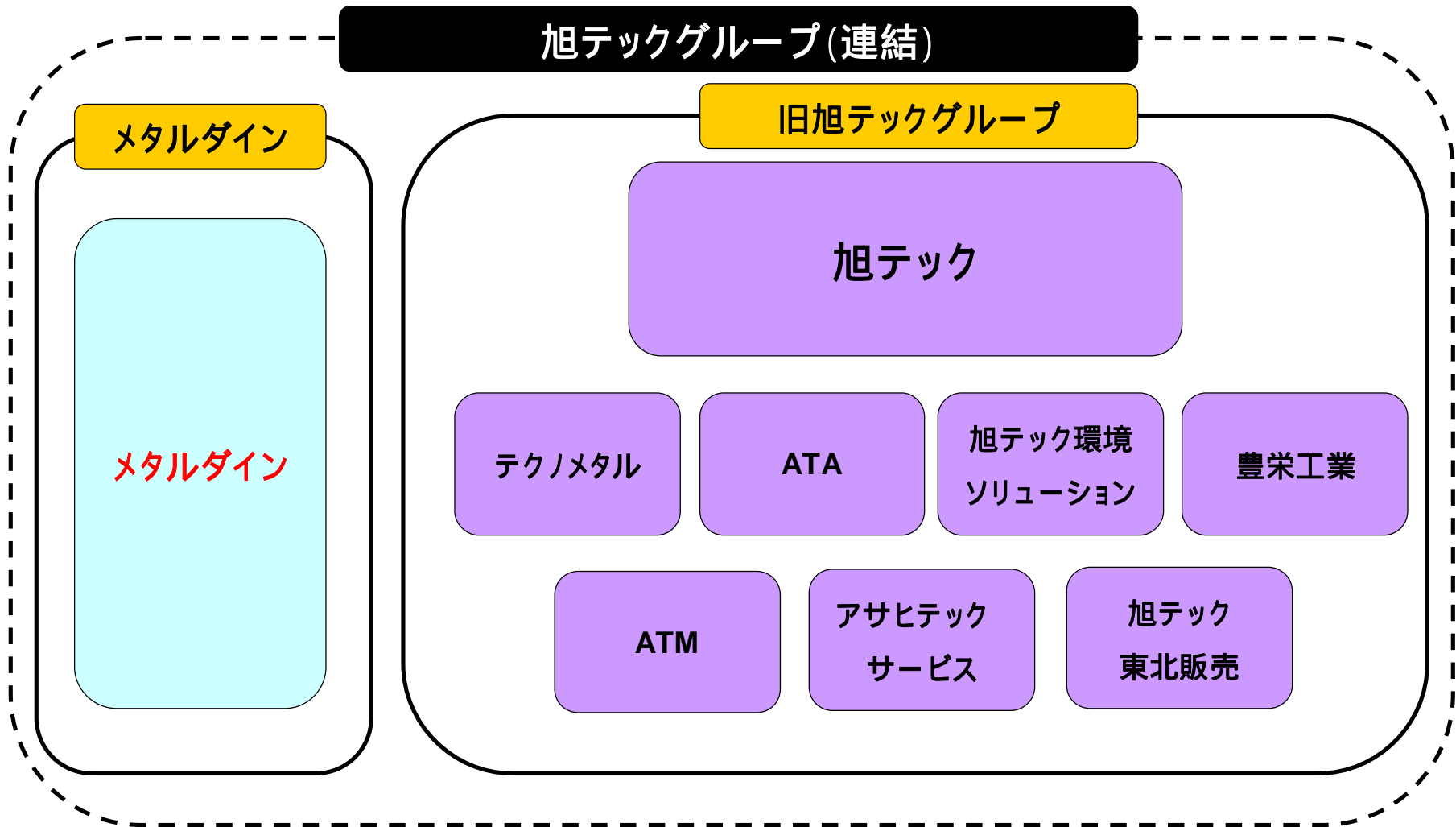
要 約

- メタルダインを除く旧旭テックグループは、安定した経営を維持
- 旧旭テックグループとメタルダインは、財務上リングフェンスにより分離

メタルダインの業績は旧旭テックグループのキャッシュフローには
影響しない

- 旧旭テックグループのメタルダインに対する出資金は、RHJI等に対する第3者割当増資を原資とするもので、日常のオペレーションに係るキャッシュフローからは充当されていない

旭テックグループの構成について



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2008年9月30日現在			
	旧旭テック	メタルダイン	連結調整	合計
資産合計	98,750	159,830	(28,055)	230,525
純資産合計	46,309	14,862	(28,028)	33,143

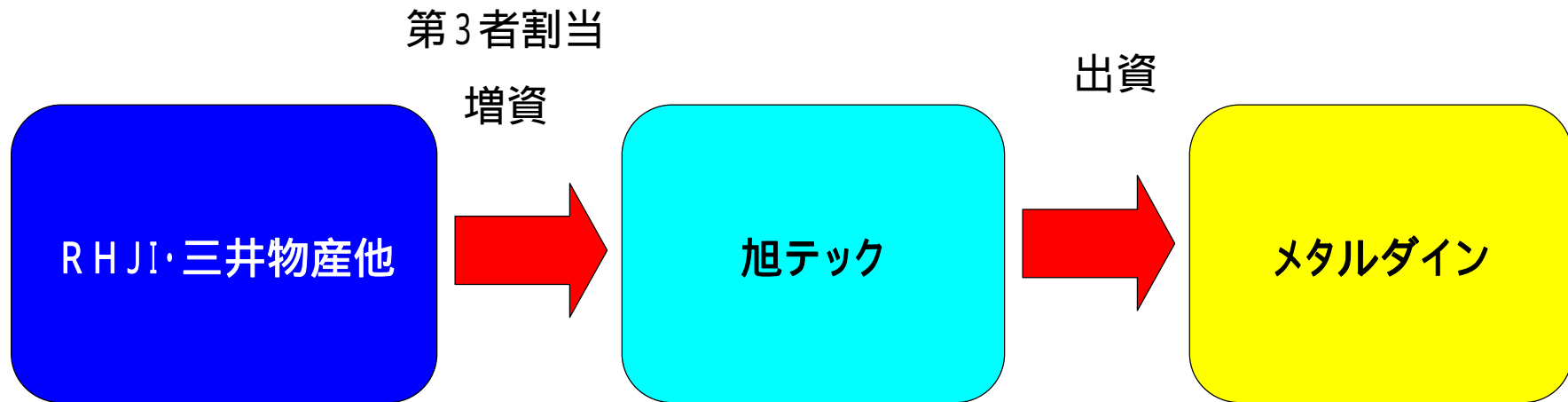
連結損益計算書

(単位：百万円)

	2009年3月期 上期			
	旧旭テック	メタルダイン	連結調整	合計
売上高	50,647	87,026	0	137,674
営業利益(損失)	1,314	(825)	(692)	(202)
経常利益(損失)	1,003	(5,839)	(726)	(5,562)
当期利益(損失)	586	(11,575)	(1,302)	(12,292)

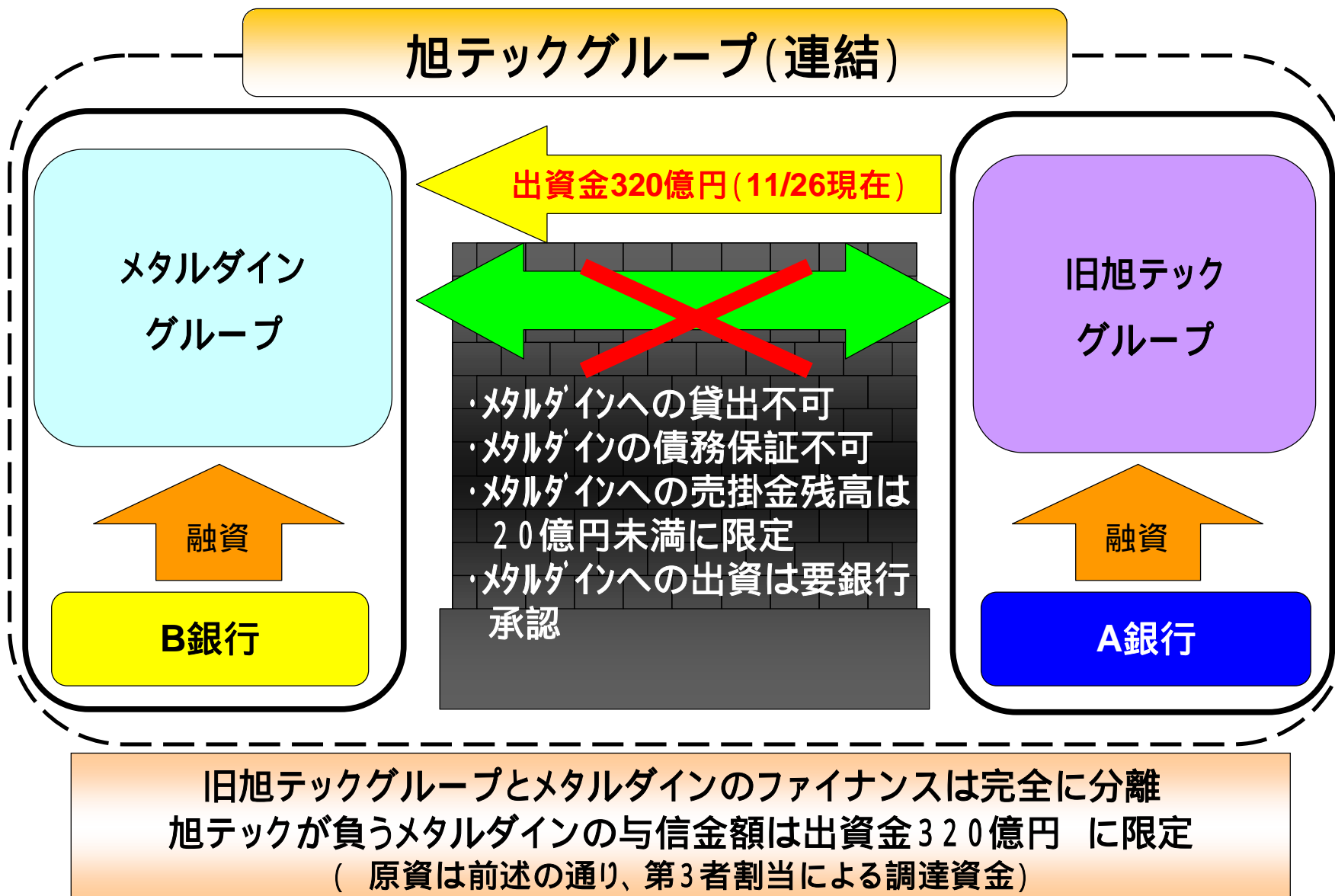
- 旧旭テックグループの純資産 46,309百万円
- 旧旭テックグループの経常利益 1,003百万円 安定した経営を維持

メタルダインへの出資のキャッシュフローについて



メタルダインへの出資金は、全てRHJI他に対する第3者割当増資による資金が充当

日常のオペレーションに係るキャッシュフローからは充当されていない





旭テックグループのトピックス

アサヒテックメタルズ(タイ)での生産設備新設



エンジン部品量産に向け、鉄鋳物生産ラインを設置

鋳鉄部品の生産能力が大幅に増加するとともに、
より高品質、より高精度の製品供給が可能となった。

稼動開始： 2008年9月

生産品目： ダクタイル鋳鉄部品、普通鋳鉄部品

生産能力： 1,100t/月 1,800t/月



アサヒテックメタルズ(タイ)社屋



中国アルミホイール生産拠点の積極活用



W A A
(Wheelhorse Asahi Aluminium Co., Ltd.)

設立: 2007年3月
生産能力: 1,200,000本/年
旭テック持株比率: 30%



D A A
(Dicastal Asahi Aluminium Co., Ltd.)

設立: 2003年10月
生産能力: 1,200,000本/年
旭テック持株比率: 25%



ものづくり力・改善への取組み： AMM改善発表会

旭テックグループ改善発表会：

2008年11月6日旭テックグループの改善発表会を開催
日本、中国、韓国、タイ、カナダより計10チームが参画
改善発表を通し、技術・ノウハウの交流を図った。

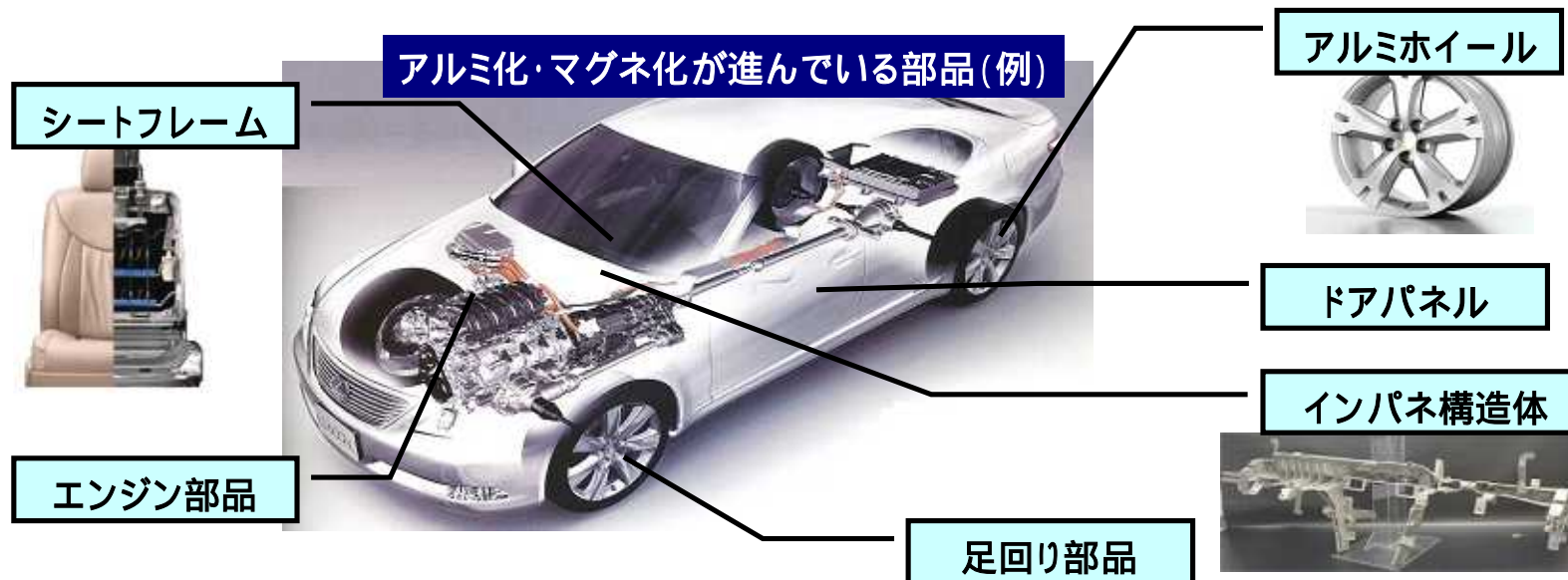
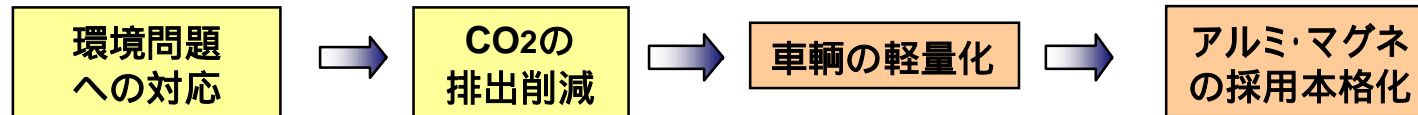
- ✓ 現場での日々の改善活動を発表
- ✓ 優れた活動・成果に対し表彰
- ✓ 現場のモチベーションのアップ、情報の共有
- ✓ メタルダインが加わりさらにグローバルな活動に



アルミ・マグネの積極採用による車輛の「軽量化」

◇2015年新燃費基準

「軽量化」が世界的潮流



◇従来:高級車への採用

今後:大衆車への採用増加

ビジネスチャンスのさらなる拡大

受注・量産化

- タイ子会社ATAにて、ホンダ・タイ国内向け乗用車エンジン部品を受注
08年9月より量産・納入開始 (車種: Jazz 日本名: フィット)
- 日本において環境対策仕様車搭載のアルミ・エンジン部品を受注
09年1月量産に向け準備中

2008年6月 マグネシウム協会賞 4年連続受賞



2007年度：「砂型低圧鋳造を用いたダイカスト品試作製法の開発」

マグネシウム合金を用いた大胆な技術革新！

- ✓ 高コストのかかるダイカスト製法での試作品を安価で提供
- ✓ 量産品と同等の品質を試作品で実現し、製品評価が可能に

開発提案型サプライヤーとして、ビジネスチャンスの一層の拡大



- '04 シートフレームで技術賞
- '05 ステアリングメンバーで技術賞
- '06 リターン材配合で奨励賞
- '07 試作工法で技術賞



インドアパネル



ステアリングメンバー



シートフレーム

2008年8月 旭テック主要3工場でTS16949認証

- 2008年8月 豊川事業所、横地事業所、菊川南事業所において
ISO/TS16949の認証を取得

ISO / TS16949とは自動車産業向けの品質マネジメントシステムの国際標準規格であり、ISO9001より、更に一段高いレベルの規格です。

今回の認証取得により、欧米をはじめとする世界の自動車メ - カ - 8社の要求品質に当社の品質管理システムが通用する事が証明されました。



テクノメタル、ATM、ATA (バンパコン工場)、ATA (バンボー工場)は認証取得済み

2008年11月

「素形材産業環境優良工場 経済産業省製造産業局長賞」を受賞



➤ 2008年11月 旭テック横地工場
「第21回 素形材産業環境優良工場
経済産業省製造産業局長賞」を受賞

この賞は、財団法人素形材センターが毎年11月に、地球環境問題への対応、作業環境・周辺環境に係る対策を積極的に進め、成果を挙げている素形材工場を表彰するもの。

当社は、資源の再利用、設備の消費電力削減の推進、設備総合効率の改善を行い、さらに、生産現場だけではなく、同工場のある横地事業所全体で省エネルギー推進に取り組んだことが評価され受賞となった。

